

妻木のサイノ神さん

妻木では1月に、子孫繁栄を祈願するサイノ神さんの神事をします。

24日、事前に一日がかりで作った、オスとメスの大きなワラ馬を壹宮神社に祭り、ワラ馬のシツポに火をつける『火付けの儀』という神事を行い、子孫繁栄を祈願しました。火はシツポにつくとすぐに消して、ワラ馬に子どもを乗せます。この習わしの由来には、一説に「馬小屋が火事になり、逃げ出した馬が若い娘を乗せて帰ってきた」という話しが伝わっています。



ワラ馬を祭り子孫繁栄を祈ります。また供えた大きなワラジは、災厄が村に入り込むのを防ぐ意味があります。

妻木の汐田博史区長さんは「年々ワラをなえる人が減っているので、技術の伝承に力を入れなくてはならないが、今年も無事に妻木の繁栄を祈願できて良かった」と喜んでおられました。

ペレットボイラー導入!

このたび役場中山支所に、農林水産省の地域バイオマス活用交付金事業を活用し、庁舎の空調機器を動かさせるボイラーに、ペレットボイラーを導入することになりました。

今回導入する新しいボイラーは、地球温暖化防止対策として、特にCO₂の削減に効果があり、燃料が灯油から木質ペレットに変わるところが特徴です。

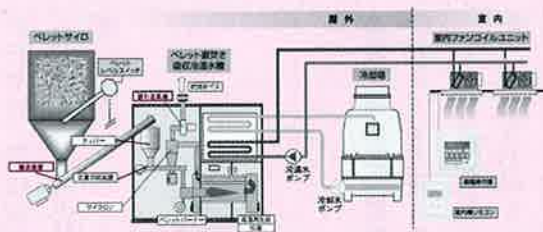


中山支所に導入されるペレットボイラー



ボイラーはこのような動きます。

木質ペレット燃料を利用した冷暖房システム



な手段の一つとなります。
また、木質ペレットの原料は間伐材を利用しますので、これまであまり使用されなかった間伐材の有効利用が図られます。さらに、間伐材の利用が進むことによって、森林の除間伐が進み、森林整備の促進にもつながるものと期待されます。

このほか、役場本庁舎には重油ボイラーを使用した空調機器から、電気を使用した自然にやさしいエコアイリス方式に変更しました。また名和小学校には、太陽光発電システムの設置を進めています。

大山町では、住民の皆さまが太陽光発電システムの設置や、ペレットストーブの購入に必要な費用について、補助する制度があります。この制度を積極的にご活用いただき、大山町全体として、環境問題に取り組んでいきましょう。

*補助制度について、詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ先 企画情報課

☎0859・54・5202